本の住所がわかる「背ラベル」

図書館の本には本の内容によって日本十進分類法という方法で、数字や記号であらわして本ごとに住所がわりふられています。この住所のことを「請求記号」と呼びます。
請求記号は本の「背ラベル」にはられています。
この記号をもとに、図書館の本は整理されています。「請求記号」を知っていると本が探しやすくなります。

本の背ラベルってなに？

本の内容を数字で表す（分類記号）

783 サ

著者の姓の最初の音、もしくは書名の最初の音（図書記号）

まとめて〈請 求 記号〉といいます

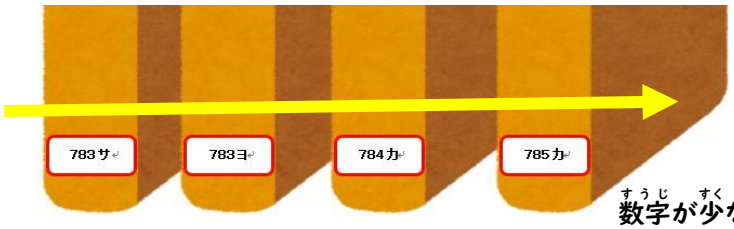
背ラベルは１段の場合や３段の場合があります。

783 サ

783
サ

子どもむけ（児童書）は「赤」ラベル
大人むけ（一般書）は「青」ラベル

783 サ　783 サ



数字が少ないものから順番に左から並べます。
同じ分類記号のついた本は、図書記号のアイウエオ順に並べます。

市内の図書館で本をさがしてみよう

書名	著者名	請求記号	所蔵館
図書館たんけん　1～3	藤田 利江／監修	010/ト	石・国
図書館のひみつ	高田 高史／監修	010/ト	石・国・南

※（禁）・R…貸し出しができない資料

関連する施設や HP などの紹介

国立国会図書館　国際子ども館　https://www.kodomo.go.jp/guide/kids/research/library.html

図書館は調べ物のお手伝いをします。資料を探しているときは図書館スタッフに聞いてください。

２０２５年　４月　下野市立図書館